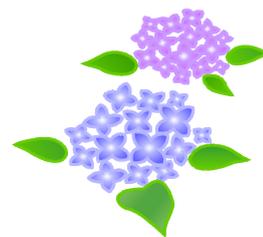


# かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】 ◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども  
【重点目標】 ……進んで 取り組もう……

## レジリエンス！



少々古い話題になりますが、ソチ五輪で最も印象深かった競技とはと問われると、浅田真央選手のフィギュアスケート競技をあげる方がたくさんいるのではないのでしょうか。それはなぜでしょう。前日のショートプログラムでまさかの順位となりましたが、それを跳ね返すフリー演技を行ったからではないかと思います。逆境からはいあがった浅田選手に、メダルという価値を超越した喜びがわき上がったのです。フリーが終わった瞬間の浅田選手の天を見上げ涙ぐみながらもやり遂げた笑顔に、私もこみあげてくるものを感じました。

こうした困難に打ち勝つ力、困難から立ち上がる力を“レジリエンス (Resilience)”というそうです。いわゆる“回復力”のことです。堅い話になりますが、材料工学において、“弾性”という性質があり、弾性の限界を超えると元には戻りませんが、その限界点までなら元に戻る性質があり、この限界点が高いと、より強い素材となるのだそうです。

しかし、人間の場合はそう簡単なことではありません。特に昨今の子どもや若者には“しなやかさ”が足りないと言われます。逆境や困難に対して、克服しようとする意欲が乏しくて、かたくなに対応することしかできず、すぐに破断してしまうことも多くあります。とはいえ、逆境を克服するにはパワーが必要であり、打たれ強さだけを求めて「がんばれ！がんばれ！」だけでも酷だともいえます。この、“しなやかさ”や“くじけない心”“折れない心”をもつことは、これからの社会で生きていくために必要な大切な資質ではないのでしょうか。

□参考：「教職研修 5月号」「NHKクローズアップ現代」

### □ゲストティーチャー来校（音楽指導）〔5月22日・23日〕

音楽科で使用する鍵盤ハーモニカ、リコーダー（たてぶえ）は、それぞれ1学年、3学年ではじめて使用する楽器です。今回、専門家より音の出し方のこつや楽器の扱い方について指導を受け、曲を演奏するための第1段階としての充実した授業でした。今回、2日間にわたり、仙台よりヤマハ東日本営業所講師の管野真奈美先生をお招きしての4校合同の音楽の授業でした。子どもたちは、どのようにしたら美しい音色を出せるか真剣に学習していました。



【第1学年／鍵盤ハーモニカ】



【第3学年／リコーダー】

□「防犯教室」〔5月27日〕

5月27日（火）、4校合同の「防犯教室」を行いました。授業中、不審者が給食搬入口から西校舎1階廊下へ侵入したことを想定し、児童の安全確保と教職員の対応について訓練しました。また、後半は、登下校中や家の周りで不審者に声をかけられたときの対応について、南相馬警察署生活安全課の署員、少年警察補導員、スクールサポーター、少年補導員の方々よりご指導をいただきました。



【4校代表お礼のことば（6年）】

合い言葉は「いかのおすし」

お礼のことば

今日は、お忙しい中、私たちの防犯教室においていただきありがとうございます。登下校の時に、万が一、不審者にあつた時には、どのように行動すればよいかよくわかりました。不審者にいつ会わないとも限りません。

わたしたちは、今日、教えていただいたことを忘れずに、安全に生活していきたいと思えます。

児童代表 金房小学校 高野陽菜子

いか→行かない の→乗らない お→大声でさけぶ す→すぐにげる し→知らせる

□「陸上競技大会壮行会」〔6月2日〕

いよいよ明日は、6年生が参加する南相馬市の陸上競技大会です。本日の全校集会では、5年生が中心となり、壮行会が行われました。元気のよいエールが多目的教室に響き渡りました。

明日から2日間弁当持参日となっております。ここ数日、例年になく高温の日が続いております。お弁当の入れ物に保冷剤をつけるなどのご配慮をお願いいたします。



😊😊😊😊😊 一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校 😊😊😊😊😊